



# 自民党 責任政党!!

令和6年(2024)3月31日発行

# No.82

# 京都市会議員団ニュース

■発行人/橋村芳和 ■編集委員/平山たかお 〒604-8571 京都市中京区河原町御池 TEL.075(222)3718~23 FAX.075(257)3091 https://jimin-kyoto.jp/

## 突き抜ける「世界都市 京都」に向けて ~新しい京都を切り拓く6つの基本政策~

市民第一主義で人々から選ばれるまち京都  
~子育て・教育環境の充実~

突き抜ける魅力のある文化首都・京都

文化首都を支えるつよい経済の復活  
京都を日本のシリコンバレーに

すべての人に「居場所」と「出番」のある京都

全国に先駆ける京都型共生社会モデルの形成

いのちと暮らしを守る防災・減災対策

令和6年度予算(第一次編成)では、以下の視点で、  
早期に着手が必要な事業を計上

- ▶ 防災・減災、観光課題などの喫緊の社会課題への対応が必要な事業
- ▶ 国及び京都府等との協調により、取組を進めていくことが必要な事業
- ▶ 改正経済法等への対応、早期に人員確保が必要な事業

令和6年度当初予算は、本年2月の市長選挙により、京都市民の皆様からの信任を得た松井市長の就任時から間もない状況でありましたが、一日たりとも市政を停滞させてはなりません。今回の予算は「当初予算の第一次編成」として追加予算が5月市会に提案される予定です。

なお、令和6年度一般会計予算は、令和5年度予算に続く、**収支均衡予算**となっております。予算規模は9514億円、対前年度比19.9億円の増となっております。

また、赤字補填のために公債償還基金から取り崩してきた、いわゆる「過去負債」の返済にも10億円を計上し、令和2年度末に最大642億円あった**過去負債は、460億円まで縮減します。**引き続き「過去負債」の返済を予定通りに実施し、行財政改革を断行していきます。(なお、令和20年度までの早期に返済する計画) 明るい道筋がたった京都市財政。物価高騰等で苦しむ市民の皆様をお支えする事で、私たちの役割であると認識しています。引き続き、自民党京都市会議員団は、市民の皆様のお声、思いを受け止め、京都市政に届けて参ります。

(令和6年度予算案の議決日は3月27日。本稿作時点で議決前であるため案として記載しています。)

令和6年度  
予算(案)

全会計  
**18,247**億円

一般会計  
**9,514**億円

特別会計  
**6,211**億円

公営企業会計  
**2,522**億円

# 松井市政始動!! 突き抜ける「世界都市京都」 に向けて

市税収入は過去最高の3178億円、対前年度比50億円の増収を見込んでいます。

また、赤字補填のために公債償還基金から取り崩してきた、いわゆる「過去負債」の返済にも10億円を計上し、令和2年度末に最大642億円あった**過去負債は、460億円まで縮減します。**引き続き

## 実録 観光課題対策

新型コロナウイルス感染症が落ち着き、それ自体は有難いことではありますが、「市民が市バスに乗れない」といっ



(イメージ)

た観光課題が再燃しました。

自民党市議員団は、国へ度重なる要望を実施しました。

その思いを背負った京都市会出身の吉井あきら参議院議員は、その現状を国会において質疑し、観光地に直行・急行する路線バスについて、国土交通省の認可を要さず、届出によって簡易に運賃を設定できるよつ、昨年12月に国の規則改正を成し遂げる事ができました。国と強力なパイプを持つ松井市長は、その規則改正を受け、今回の「観光特急バス」の新設を目玉施策の1つとして提案。本特急バス

は、市民の皆様と観光客が利用される路線を棲み分ける事で、「市民が市バスに乗れない」といった課題の解決に資するものになると認識しています。引き続き市民優先価格の実現など観光の恩恵を市民の皆様が享受してもらえようう努力してまいります。



混雑する京都駅

## 観光特急バスの新設



【代表質疑】

3月市会

(3月7日)

# 公約実行と持続可能な行財政運営の両立を

## 市長自ら施策を集中点検 令和20年度までに過去負債を返還

●伏見区

### 橋村芳和議員

市長の公約について  
(持続可能な行財政運営について)

■橋村芳和議員 (質問)

持続可能な行財政の運営のために、引き続き収支均衡予算を継続するとともに、これまで取り崩してきた公債償還基金460億円について着実かつ早期に返済する必要があります。持続可能な行財政運営と公約の実行の両立のために、今後の第二次予算編成に臨む決意を伺います。

■松井孝治市長 (答弁)

今回の予算では過去負債返済に向けて10億円を計上し、決算黒字の活用を含め、令和20年度までに返済します。施策を集中点検し、持続可能な行財政推進のための新たな計

画を令和7年度予算に合わせ策定します。公約実現のための第二次編成予算を5月市会に提案します。

能登半島地震を受けた建築物等の耐震・防火対策について

■橋村芳和議員 (質問)

我が会派の提案で、「まちの匠」京都型耐震・防火リフォーム支援事業を平成24年に創設。被災地に派遣された職員や事業者の意見を反映し、早速に「まちの匠・ぷらす」の提案など、松井市長の手腕を心強く思います。今回、能登半島地震を受けて特に力を入れた点や特徴について、考えをお聞きします。

■松井孝治市長 (答弁)

防災・減災対策は喫緊の課題。屋根の軽量化などの「簡易改修」を幅広く補助対象に入れ、輪島



すまいの耐震相談会の様子

市の火災を教訓に、電気火災を防止する「防火対策」についても対象地域を拡大し、幅広く支援します。耐震・防火改修の働きかけの強化や密集市街地の対策強化をはじめ、いのちとくらしを守る防災・減災対策に全力で取り組みます。

地域特性に応じた活性化プロジェクトについて

■橋村芳和議員 (質問)

私の地元、醍醐地域をはじめとする市東部エリアは市内外のアクセスも良

く、昨年4月には外環状線の高さ規制の緩和も行いました。市長の公約に「地域特性に応じた活性化プロジェクトを市内周辺部の他のエリアに拡大展開」とありますが、展開される地域を伺います。

■松井孝治市長

(答弁) 山科区、醍醐地域の都市計画見直しの効果を発現させることは待ったなしであり、まずは、「山科・醍醐地域」で地域の皆様と共に地域の魅力を最大限活かす取組を推進します。全庁体制を構築し、

わくわくする京都づくりを進めてまいります。

### ●橋村芳和議員の質疑項目●

- 市長の公約について
  - 1) 突き抜ける「世界都市京都」の実現のための政策について
  - 2) 持続可能な行財政運営について
  - 3) 政策推進のための強力な執行体制の構築について
- 防災・減災対策について
  - 1) 共助に向けた取組と行政が果たすべき公助の役割について
  - 2) 建築物等の耐震・防火対策について
- 京都産業の更なる振興について
- 地域特性に応じた活性化プロジェクトについて

# 「突き抜ける魅力ある文化首都・京都」を創る

## 文化と経済の循環実現へ

### 国内外への発信強化で投資を呼び込む

●北区

### 山本恵一議員

今後の文化行政について

■山本恵一議員 (質問)

文化と経済の好循環の実現、文化庁との連携等による新たな文化政策の展開、文化観光の一層の推進等、今後の本市の文化

行政をどのように推進するのか、松井市長の御所見をお伺いします。

■松井孝治市長 (答弁)

文化庁と緊密に連携しながら、本市の大きな魅力である文化を、全国、世界へと発信していくことが重要であり、文化の領域で新ビジネスを展開するカルチャープレナー

や、国内外からの文化への投資を呼び込むとともに、近現代建築を巡るツアーや国際的なアートイベント等、全国モデルとなる文化観光の取組を一層進めてまいります。

また、府市協調によって、ユニークベニューとしての活用を積極的に進め、文化財の保全に繋がる取組にも注力してまいります。

上下水道事業における地震対策について

■山本恵一議員 (質問)

大きな地震が発生しても、市民の命を守り、暮らしを支えることができらるよう、今後の上下水道事業の地震対策の取組について、考えをお聞かせ下さい。

■松井孝治市長 (答弁)

令和5年度からの中期経営プランでは、前プランを上回る事業費を確保し、老朽配水管である初期ダクタイル鉄管について、令和9年度に解消率74%の達成、更には令和14年度の全面解消に向けて更新を進めるとも

に、浄水施設についても令和9年度までに耐震化率100%を目指して対策を進めてまいります。

道路の防災減災対策の推進について

■山本恵一議員 (質問)

災害時において生命線となる道路や橋りょうの防災減災対策について、今後の方針をお聞かせ下さい。

■松井孝治市長 (答弁)

今回の第一次編成予算では「5のちから」を守る防災・減災対策」を重要政策分野の一つに位置づけ、橋りょうの耐震化や老朽化修繕、緊急輸送道路の防災対策など道路の防災機能を強化する予算に、令和5年度12月補正予算を含め、昨年度から16%増となる48億円を計上するなど重点的に配分し、引き続き災害に強いまちづくりを強力に推進してまいります。



中堂寺六斎会の六斎念仏踊 (演目「獅子と土蜘蛛」)

### ●山本恵一議員の質疑項目●

- 1 今後の文化政策の方針について
- 2 上下水道事業の地震対策について
- 3 道路・橋りょうの防災・減災対策について
- 4 生物多様性保全地域の拡大について
- 5 持続可能な環境保全型農業について
- 6 京都マラソンについて (要望)

# 保育者の処遇、施設の整備に所信を問う

## トイレの洋式化を加速 全国屈指の保育・教育環境のさらなる向上を

●南区

### 棕田隆知議員

#### 保育・教育施策について

■**棕田隆知**（質問） 保育者の安定した処遇保障、保育施設・教育施設の整備、教員の負担軽減、学校トイレ整備の加速化について、所信も含めた考えを伺います。

■**松井孝治市長**（答弁）

保育園等の施設整備では、建替えや大規模改修に係る支援制度を創設しているところですが、

教育施設の空調整備については、熱中症対策や避難所として安心安全な環境とする観点で、未設置の特別教室や体育館への新設についても早急に検討を行います。

学校トイレについては、使用頻度が高い普通教室

がある校舎と防災上の必要性が高い体育館等を全て洋式化する計画であり、今後更に洋式化を加速します。

今後とも、全国をリードする保育士等の処遇の維持向上や教職員の体制の充実、教育環境の整備等に取り組みます。

■**本市所管施設のトイレ整備について**

■**棕田隆知**（質問） 公園、地下鉄駅、文化・スポーツ施設等のトイレについて、利用頻度や住民数等も考慮した対応の検討や市民や国内外からの利用者をおもてなしに値する質・量の確保を、スピード感を持って取り組むことを求めます。

■**松井孝治市長**（答弁） 宿泊税やふるさと納税の活用、ネーミングライツ導入や寄附受納など、企業等からの御協力も頂くことでトイレ整備に係る財源を確保し、子育て環境の充実や観光客の増加等に対応した、より良いトイレ環境づくりを一層推進します。

そして、誰もが安心して

てトイレを利用できるよう、積極的に取り組んでまいります。

#### 消防体制の更なる推進について

■**棕田隆知**（質問） 豊かな実績と装備を有する京都の消防について、より一層の装備の充実・更新が必要であると考えますが、今後の方向性をお聞かせください。

■**井上元次消防局長**（答弁） 災害の大規模化、複雑化、多様化に的確に対応するため、水槽車を増強配備したほか、高度救急救護車や最新の大型はしご車を東京消防庁に次いで西日本で初導入しました。消防団員の活動服は安全性・機能性に優れた高視認性活動服を順次導入する予定であり、消防車両等についても、最新の技術や機能を取り入れていくよう整備してまいります。

#### ● 棕田隆知議員の質疑項目 ●

- 1 全国トップランナーを誇る保育・教育施策について
- 2 本市所管施設のトイレ整備について
- 3 本市消防体制の更なる推進について

# 市民生活と観光の調和を図る

## 観光の恩恵を市民に還元 国と協議し法律整備を

●右京区

### 森田守議員

#### 市バス・地下鉄の市民優先価格の実現へ

■**森田守**（質問） 松井市長は、市バス・地下鉄の市民優先価格実現について、強い決意を示しておられますが、様々な課題

があります。観光の恩恵を目に見える形で市民に還元するために、これらの課題をどのように克服して実現を目指していくのか伺います。

■**坂越健一副市長**（答弁） 全国初のパイロットプロジェクトとして、市民優先価格の設定にチャレンジしたいと考えています。

また「民間バス事業者への対応」も、公共交通ネットワークを民間バスと共に支えている点に留意し検討していきます。

市民優先価格を実現するには、一定の期間を要すると考えていますが、実現に向け全力で取り組んでまいります。

■**宿泊税の引き上げについて**

■**森田守**（質問） 宿泊税の引き上げを検討する際、税収の約9割を占める税率200円区分に何らかの措置を講ずることは重要ですが、同時に税率1000円区分の宿泊者にも、担税力に見合った負担をお願いするのが公平ではないでしょうか。宿泊税の引き上げについて、どのように進めていけるのか、また使途

ますが、大きく三つの課題があります。

「現行法上の課題」については、今後、国土交通省としっかりと議論し、「市民と市民以外を識別するための仕組み」は、経費面をはじめ様々な観点で検討していきます。

また「民間バス事業者への対応」も、公共交通ネットワークを民間バスと共に支えている点に留意し検討していきます。

また、宿泊税収入については、観光を通じて市民の暮らしや地域の豊かさ、持続可能なまちづくりにつなげるような施策に活用し、京都の更なる発展につなげてまいります。

#### ● 森田守議員の質疑項目 ●

- 1 市バス賃金の値上げ回避について
- 2 市バス・地下鉄の市民優先価格について
- 3 宿泊税について
- 4 子育て・教育環境について
- 5 今後の福祉施策について
- 6 「新しい公共」について

についてどのようにお考えか伺います。

■**松井孝治市長**（答弁） 今後は、宿泊税の引上げと観光課題対策への有効活用を移行に移すべく、速やかに有識者会議に諮問し、御議論をいただきます。

全ての税率を含めた制度の在り方について、見直しを検討し、あわせて税率を見直すに当たっては、税収の使途をお示し、有識者、事業者、そして議会を含む市民の皆様のご意見を幅広くお聞きしながら議論を進め、来年度の早い段階で結論を出していきます。

また、宿泊税収入については、観光を通じて市民の暮らしや地域の豊かさ、持続可能なまちづくりにつなげるような施策に活用し、京都の更なる発展につなげてまいります。



市バス・地下鉄の市民優先価格の実現や宿泊税の引き上げを目指す

松井市政始動！！

自由民主党市議員団に  
聞きました

# 令和6年度予算 第一次編成 に対する考えは？

皆様のご意見・ご要望をお寄せ下さい

〒604-8571 京都市中京区河原町御池 自民党京都市議員団

jimin3@nifty.com FAX.257-3091

中京区

津田 大三



地方議会と首長の関係は二元代表制です。選挙の応援と議会のチェック機能は別物。選挙公約や、我々自民党議員団との政策協定に基づき、予算の執行体制に厳しく議会の権能を発揮して参ります。

能登半島地震を踏まえた防災・減災対策、市長選挙の公約でもある、観光混雑解消のための観光特急バスの新設など、義務的な予算の他に、喫緊の重要課題の予算化は、市民生活にプラス。

左京区

やくらい 泰広



市長選挙で市民の皆様にお約束した内容も含めた予算が示されました。まちの匠による耐震等の支援制度等、災害に強いまちづくりへ市民の皆様への命と暮らしを守る施策を今後も提言致します。

上京区

寺田 一博



山科区

山本 しゅうじ



市民生活と観光の調和に向けて、観光特急バスの新設には大きな期待がかかる。取り組んできた伝統産業設備改修等補助制度の予算が倍増となり、更なる伝統産業振興にも尽力していきたい。

新市長の出発点6年度予算は公約で掲げた防災減災、観光課題、府市協調での子育て支援、強い経済の復活など、当初から実行が必要な施策の予算が計上され課題克服の予算。更なる取組を！

山科区

富 きくお



令和5年度予算に続き、収支均衡の編成。引き続き、過去負債を予定通り返済し、財政再建へと着実に歩んでいると評価。「観光特急バス」の新設など、随所に松井カラーが散りばめられた予算。期待したい。

東山区

平山 たかお



南区

しまもと 京司



13年間一貫主張・全市民のための「強力な経済政策」が重点分野の一つに！経産省出身の新市長とともに地域企業の経営基盤強化や企業立地促進（地元らくなん進都等）に全力投球の覚悟。

多様な立場の人々と対話を重ねること、京都市の長所・短所を知って頂き、市政の大改革と京都百年の計のため、実はすごい消防・防災、福祉と教育を活かして課題解決に繋げることを求めます。

南区

棕田 隆知



市民の期待に応える政策の実現。観光特急バスの新設、全員制中学校給食の推進等、年度当初から実行が必要な事業をまず計上。今後、86の公約に必要な追加予算は5月市会に！期待します。

下京区

下村 あきら



右京区

井上 よしひろ



災害に強いまちづくりのため、防災・減災対策を強化。観光特急バスの新設や観光マナー啓発など、混雑緩和策も強化。市民の安心安全、観光と市民生活の調和に向けて引き続き取り組みます。

これまでの取組も、時代に合わないものは見直し、京都市がやるべき事は何かを明確にし、あれもこれも何でもやるのではなく、政策実現のために、限られた資源を有効に活用する。

右京区

田中 たかのり



令和6年度予算は、公債償還基金の返済に10億円を計上した上で、昨年度に続き収支均衡予算を達成し、さらに能登半島地震を受けての防災・減災対策や、観光課題対策を強化しています。

右京区

森田 守



伏見区

橋村 芳和



「新しい公共」の旗印の下、自助・公助を支える共助の仕組みづくりが大切！伏見区では、外環状線沿道の都市計画見直し効果を早期に発現し、醍醐地域の活性化で、市東部エリアに活力を！

松井孝治市長就任に伴う令和6年度予算が、144万市民生活に相応しいものであるよう審議されなければなりません。多岐に亘る項目について気軽に皆様のお声をお寄せ下さい。

西京区

西村 義直



厳しい財政状況のなかでも能登半島地震を教訓に防災・減災対策を強化された。また、観光課題対策について一歩踏み込まれた具体案を示されるなど市民生活を守っていくこととされる意欲を感じる。

西京区

田中 明秀



北区

谷口 みゆき



私が公約としている福祉、子育て・教育環境の充実、人口減少問題、防災・減災対策を進めるためにも京都ならではの取組を推し進める予算となるよう皆様の想いが伝わる活動を続けて参ります。

防災減災対策をはじめ、年度当初からの実行が必要な施策等の変重要な予算案。安心安全の確保の下、京都特有のポテンシャル発揮、着実な成長戦略に向け、しっかりと議論をしていきます。

北区

山本 恵一



二元代表制の元、松井新市長と緊張感を持って、若者世代の流出対策、観光と生活の調和、伝統産業支援、更なる子育て支援、安心安全な京都の未来を築くまちづくりに真摯に取り組みます。

伏見区

みちはた 弘之

